

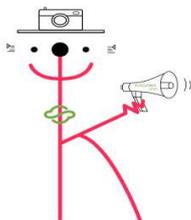
平成27年9月8日

香川大学ビジネススクールシンポジウム

観光客の嗜好の変化と、ゲストハウス(小規模宿泊施設)の可能性について

この度、香川大学大学院地域マネジメント研究科 12 期生によるシンポジウムを下記のとおり開催いたします。
毎年開催される恒例の企画となっており、12 回目となる今回のテーマは「ゲストハウス」です。2015 年は「香川ゲストハウス元年」と呼ばれるほど一気にオープンしている現状に着目し、それをリサーチすることで、観光客の嗜好の変化やインバウンド観光の動向、小規模宿泊施設の可能性に関して探っていきます。
当日は学生による研究発表を行うほか、パネラーをお招きし、パネルディスカッションを行います。なお、テーマ選定から運営までを学生中心で行うこととしています。
ご多忙とは存じますが、ぜひご来場賜りますようお願い申し上げます。

1. 日 時 : 平成27年9月12日(土) 13:00~16:00(12:30開場)
2. 会 場 : 栗林公園 商工奨励館 北館ホール
(〒760-0073 香川県高松市栗林町 1 丁目 20-16)
3. 開催内容 : ①研究科学生によるプレゼンテーション
・「ゲストハウス」に関する調査レポート発表
・高松市内のゲストハウス、オーナー&宿泊者アンケート調査発表
②パネルディスカッション
・ファシリテーター
坂口 祐氏 物語を届けるしごと
・パネリスト
若宮 武氏 ゲストハウス「若葉屋」オーナー
小林 有美氏 ゲストハウス「Kinco.」店主
真鍋 康正氏 ことでん&ことでんバス代表取締役社長
後藤 努氏 香川県職員・観光地域づくりマネージャー
4. 参加申込方法 : [参加費無料]
ホームページまたは E-mail にてお申し込みください。
ホームページ(<http://www.gsm.kagawa-u.ac.jp>)
E-mail (gsm-office@gsm.kagawa-u.ac.jp)
どなたでもお申し込みいただけます。
* 参加者の氏名・住所・連絡先をご明記ください。
* 駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。
* シンポジウムは無料ですが、栗林公園の入園料は各自ご負担下さい。



➤ 問い合わせ先
香川大学大学院地域マネジメント研究科 濱谷・山下
〒760-8523 香川県高松市幸町 2-1
TEL:087-832-1955 FAX:087-832-1988
E-mail: gsm-office@gsm.kagawa-u.ac.jp

What is "GUEST HOUSE" ?

ゲストハウス

について香大 **MBA** 学生が考えてみた。

むずかしくいうと...

～観光客の嗜好の変化と、小規模宿泊施設の可能性について～
です。

PART 1

学生研究発表

[ゲストハウス]についての踏み込んだ調査！
オーナーさんへじっくりインタビューしてみた！
宿泊者へのアンケートを統計的に分析してみた！



アンケート集計結果

○×△◇×□...
×□○×△◇...
○×△◇×□...
×□○×△◇...
○×△◇×□!!!



PART 2

パネルディスカッション

"その筋" の詳しい方を集めました ▼
どんなお話が聴けるやら！



若宮 武 さん
ゲストハウス
「若葉屋」オーナー

高松市出身：大学（モンゴル語・開発学）卒→商社（機械・工具系）→青年海外協力隊（セネガル・養蜂）→シティホテル勤務→ゲストハウス若葉屋を経営。



小林 有美 さん
ゲストハウス
「Kinco.」店主

大阪府出身：一橋大学法学部卒→リクルート勤務を経て昨年高松に移住。1年半の準備期間を経て2015年7月よりゲストハウス「Kinco.」店主



真鍋 康正 さん
ことでん&ことでんバス
代表取締役社長
高松市出身：一橋大学経済学部卒→投資ファンド等を経て帰郷→2009年 高松琴平電気鉄道株式会社 入社。現在代表取締役社長

三豊市出身：香川大学大学院地域マネジメント研究科修士。その行動範囲は、桑職員の域を超えて、神出鬼没である



後藤 努 さん
香川県職員
観光地域づくりマネージャー

神奈川県出身：慶応大学 SFC 卒→2010年に四国経済産業局非常勤職員として四国に移住。「せとうち暮らし」「四国食べる通信」の編集に携わる



坂口 祐 さん
ファシリテーター
物語を届けるしごと



日時

2015年 **9/12** (土)

13:00～16:00 (開場 12:30)

※別途栗林公園の入園料 410円がかかります。
事前申込の方は団体割引 (320円) となります。
駐車場がないため、公共交通機関または
県営駐車場などをご利用下さい。

参加
無料

場所

栗林公園 商工奨励館 北館ホール
〒760-0073 香川県高松市栗林町1丁目 20-16 <http://ritsuringarden.jp/>



Wmhotels "GUEST HOUSE" 2

観光客の嗜好の変化と、小規模宿泊施設の可居住性について

香川大学大学院地域マネジメント研究科は、2013年に中四国初のビジネススクールとして開設されて以来、12年間にわたって地域活性化に貢献する教育研究に取り組んで来ています。このシンポジウムは、学生が中心となって主体的にテーマの選定から運営まで行っているのが特徴です。毎回、趣向を凝らして準備を進めています。今年のテーマは、ゲストハウス（小規模宿泊施設）と観光です。

日本への海外からの観光客数が増加しており、香川にも瀬戸内国際芸術祭を契機に多くの外国人が訪問するようになっています。観光における体験、個人的な経験が重要視されてきており、観光客の求めるものが多様化する中、最近特に香川でも増加しているゲストハウスに注目し、その役割と意義を考えようとするものです。ゲストハウスでは、どんな情報交換がなされ、出会いが生まれているのでしょうか。ゲストハウスと観光を考えることを通じて、地域の魅力とその見つけ方を探っていきます。

地域マネジメント研究科長 原 真志
地域マネジメント研究科 12期生一同



栗林公園 商工奨励館 北館ホール



申 込 方 法

香川大学のホームページよりお申し込み <http://www.gsm.kagawa-u.ac.jp/>
▼ F A Xによるお申し込み ▼ メールでのお申し込み ✉ gsm-office@gsm.kagawa-u.ac.jp

参加無料

フリガナ
■ 名 前 _____ (男・女)

■ 連絡先 TEL () - FAX () -

■ E-mail _____

■ 住所 / 職業 (会社名) _____